



礼高だより

第10号

令和5年3月23日

北海道礼文高等学校

<http://www.rebun.hokkaido-c.ed.jp>

「1年間ありがとうございました」

校長 辻 伸也

保護者の皆様並びに地域の皆様、日頃から本校教育活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。学校では、3月1日に、ご来賓の方々のご臨席並びに保護者の皆様のご列席を賜り、卒業証書授与式が挙行されました。皆様に温かく見守られ、本校を巣立っていった生徒たちが今後ますます成長していくことを祈念しております。

さて、今年度、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を取りながら、礼高祭や見学旅行、体育大会などの行事を実施することができました。礼高祭では町内から多くの方々に足をお運びいただきましたことに感謝申し上げます。また、礼文町の海外交流事業につきましては、3年ぶりに実施され、参加した生徒たちは、海外の言語や文化に触れることで感性が磨かれ、一回り大きくなって帰ってまいりました。この貴重な体験を通じて得たことは、様々な教育活動や社会活動を通じて還元できればと思っております。

次年度も、教職員一同、子どもたちの成長を願い、地域の皆様の期待に応えるよう邁進してまいりますので、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。



第43回卒業証書授与式 ～絆を胸にそれぞれの道へ～

3月1日(水)、第43回卒業証書授与式を挙行いたしました。全国募集「れぶん留学」1期生と、島外生を初めて受け入れた島っ子の18名が保護者、来賓、在校生、教職員に見守られ学び舎を後にしました。

校長式辞では「三年間の学びを基礎として、さらにこれからも学びや経験を積み重ねる力をつけてほしい」との激励の言葉、祝辞では小野徹町長よりアメリカ初代大統領ジョージ・ワシントン氏の「できもしないことを選ぶな。ただ約束を守ることを重んぜよ」という言葉が贈られました。

最後に、勝田愛理生徒会長の送辞を受け、卒業生を代表して掃部峯里前生徒会長は答辞で「失敗を恐れずにどんなことにも挑戦することができ、そしていつかコロナがあったからと堂々と言える大人になりたいと思います」と決意を述べました。



学校評価に関するアンケートについて

昨年12月に実施した学校評価に関するアンケートについて、結果を本校のホームページで公表していますので、ご覧ください。(各項目について4点満点で評価した数値です)

評価の高かった項目	生徒	保護者	教職員
16 「礼文高校便り」等の各種たよりは、的確な情報を発信している	3.4	3.6	3.8
14 生徒への健康指導や学校での事故・傷病発生時の対応は適切だ	3.6	3.5	3.2
9 新型コロナウイルス感染症対策がしっかりとられている	3.5	3.3	3.4
12 生徒が、自らの進路を考えるために役立つ講演や情報が提供される	3.6	3.4	3.2
11 個々の生徒に対して、進路希望に沿った適切な指導が実施された	3.4	3.4	3.2
評価の低かった項目	生徒	保護者	教職員
10 施設・設備など教育環境が充実している	2.6	2.5	1.8
2 授業に集中できる環境が整い、基礎的な学力が身についている	3.1	2.7	2.4
4 挨拶・言葉遣い・礼儀などの指導により基本的生活習慣が定着	3.3	3.2	2.4
5 ホームページが充実しており開かれた学校づくりに努めている	2.9	3.1	2.9
7 部活動や生徒会活動が充実により、生徒の精神力や体力の向上した	3.1	3.1	2.8

お世話になりました



教頭 森澤 勉
後志管内
俱知安高校
3月31日 終便離島予定

2年間という短い期間ですが、大変お世話になりました。礼文高校は、これまでも地域の皆様から様々なご支援のもと、学校の魅力化を進めております。これからも学校教育へのご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

私自身は、新たな環境でも精進して参る所存ですが、島で暮らした2年間は名残り惜しいものです。今までありがとうございました。



礼文高校に赴任して2年間、礼文町の方々には大変お世話になりました。

町の助成金等では教育委員会の方々にお世話になり、保護者の方々とはPTAの役員会等でお世話になりました。新しい環境でも精進して参ります。今まで色々ありがとうございました。



事務長 和島 裕司
根室管内
中標津支援学校
3月31日 1便離島予定



教諭 小山 暢彦
根室管内
別海高校
3月31日 終便離島予定

在職中は保護者の皆様をはじめ地域の方々に大変お世話になりました。短い期間ではありましたが、教員としてだけでなく、1人の人間として豊かな時間を過ごすことができた貴重な時間でした。ありがとうございました。



半年間、学校関係者ならびに礼文町民の方々には大変お世話になりました。礼文での貴重な経験を今後の人生に繋げていきたいと思います。

観光客として、礼文を訪れる予定なのでこれからもよろしくお願いいたします。



教諭 高石 大全
釧路管内
釧路江南高校
4月1日 1便離島予定



遠隔対面授業(書道)

2月8日(水)、遠隔対面授業が実施されました。今回は1学年の書道を実施し、T-BASEから小林雅澄先生が来校しました。授業では数人で協力して大きな紙での作品を作り上げるという、とても新鮮な体験をしました。また、小林先生も生徒の成長を実際に見ることで遠隔授業での取り組みの成果を感じていました。

部活動大会報告

書道部

1月に出品した創玄展学生部門全国学生書道展において、2年生の中道舞桜さんと1年生の大島陽和さんが入賞し、作品が東京都美術館に展示されました。そこで、3月12日に東京都美術館と新国立美術館を訪れ創玄展の全ての作品を鑑賞してきました。

「全国学生書道展を観覧して」

今回、全国から集められた作品を見て、自分とのレベルの差を実感し課題を多く見つけることが出来ました。地域ごとの筆使いや字体の特色、全国で好まれる傾向など、直接自分の目で見ることで掴めたものが数多くあったと思います。このような貴重な機会を与えていただきありがとうございます。この遠征を通してより具体化された作品のイメージを実現できるよう日々精進していきますので、今後とも応援よろしくお願いいたします。

書道部部长 中道 舞桜(2A)



「春季卓球大会を終えて」 卓球部部长 山内 星空(2A)

春季大会を終えて感じたことは、始めに試合会場での緊張感です。今大会は2年生にとっては10ヶ月ぶりの大会であったため試合会場の緊張感を再確認することができました。2つ目は今の自分がどれだけ他の選手に通用するか、自分に必要なものは何かを確認することができました。今大会の結果をもとに現役生活残り2ヶ月、部員達とともに切磋琢磨して練習を重ね、今後の大会も頑張っていきたいと思います。



卓球部

3月12日(日)に、令和4年度春季卓球大会兼北海道卓球選手権大会稚内支部予選会が稚内市で行なわれました。

・男子団体

1回戦 礼高2-0宗谷中
2回戦 礼高1-2元年隊

・男子シングルス

道場 快(2A) ベスト8
山内星空(2A) ベスト8
角谷祐月(1A) 3位入賞